

岩田

とも子

県議会リポート



発行所/〒861-2103 熊本市東区若葉5丁目8-14
連絡先/民進県民クラブ TEL: 096-333-2644
FAX: 096-387-5223
E-mail: tomokorin.berurin@icloud.com
HP: <http://www.webrun.co.jp/tomo-tomo55/>



朝の街頭演説も寒くなりましたが、頑張っています。

ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

今年も地道に、熊本に暮らすみなさんの声を聞き、どうしたらよいか考え、動き、県政に生かしていきたいと思っております。

昨年の漢字は「北」でした。漢和辞典によると、「そむく」とか「逃げる」という意味があるそうです。なんだか時世を表しているなと感じました。すぐに思ったのは北朝鮮のことです。しかし、国内でも、沖縄県では米軍のヘリコプターから小学校に7kgの窓が落下し児童がけがをしたり、山都町大矢野原での日米軍

事訓練では、実弾を使い、オスプレイも飛ぶ夜間訓練が民家のすぐ近くで行われたりなど、訓練の名のもとに住民の安全が脅かされている現実があります。

税金を支払い、ここ日本で、熊本で暮らしている人たちの安心、安全、幸せを保障することが政治の役目なのではないかと思います。昨年12月時点でも、仮設住宅やみなし仮設にお住まいの方が42988人もおられます。仮のすまいにおられる方々が本当のすまいの再建をされるまで、岩田とも子はあきらめずに活動して参ります。本年もどうぞよろしくお願い致します。

12月定例議会報告

12月議会での知事からの議案説明に先立ち、県政の動向についての7つの説明がありました。

①すまいの再建支援

4つの再建支援策について丁寧な説明をし、1日も早いすまいの再建を実現していく。

②益城町の再建

益城町と町議会から基山地区の土地区画整理事業の要望があり、着手していく。益城町の復興なくして熊本地震からの復興はない。

③南阿蘇鉄道の復旧

上下分離方式(鉄道車両と鉄線路の経営を別にする)を導入を決定し、1日も早い全線復旧に取り組む。

④阿蘇くまもと空港・八代港の創造的復興

阿蘇くまもと空港国際線が全て再開。クルーズ拠点形成計画を公表し、世界に誇る拠点整備を進める。

⑤モンタナ州との姉妹提携35周年

モンタナ州との姉妹提携が今年で35年を迎えた。モンタナ大学で「非常時のリーダーシップ」の講演を行った。

⑥国際スポーツ大会

2019年ラグビーW杯が11月2日に開催される。女子ハンドボール世界選手権くまもと大会は、ドイツからの引き継ぎ式が行われた。県をあげてのおもてなしに取り組む。

⑦TPP11への対応

TPP11交渉の大筋合意が発表された。熊本県の基幹産業である農林水産業への影響が懸念されている。国に対して情報提供や説明、万全な対策を求めていく。

以上7つの点について知事は説明しました。地震からの復旧・復興もまだまだです。子どもたちの通う学校施設の復旧は遅れています。熊本盲学校・聾学校の